

高野山開創1200年記念展

初公開！高野山の御神宝

— 壇上伽藍御社の奉納品 —

平成27年 3月21日(土) — 7月5日(日) 会期中無休

前期 3月21日(土) — 5月21日(木) 後期 5月30日(土) — 7月5日(日)



太刀 銘 国次(二之宮奉納)

剣 銘 国次(二之宮奉納)



梵字懸仏



大日如来懸仏



円形華鬘形鏡像



地藏菩薩坐像

“神秘の扉がいま、開かれる”

高野山の壇上伽藍御社に、地主神として祀られる丹生・高野両明神。高野山の開創に深く関わる両明神の御神宝を一挙初公開し、御社信仰の歴史に迫ります。

背景 御社一之宮 丹生明神社

Koyasan 1200th Anniversary Exhibition — Sacred Treasures of Miyashiro

高野山靈宝館 KOYASAN REIHOkan MUSEUM

開創法会期間限定特別公開

高野山 三大秘宝と孔雀明王像

平成27年 4月2日(木)―5月21日(木)



国宝 聲誓指帰



重文
金銅三鈷杵(飛行三鈷杵)



国宝 諸尊仏龕

弘法大師空海の真跡「^{ろう こし い き}聲誓指帰」、大師が唐から投げ、高野山に飛来したという伝承を持つ「^{ひぎょうさん こしよ}飛行三鈷杵」、大師が唐から請来した「^{しよ せん ぶつ がん}諸尊仏龕」の高野山三大秘宝、さらには、快慶作の孔雀明王像を、期間限定で特別公開します。

運慶作の八大童子像も併せて展示。

※5月2日(土)10:00～

霊宝館本館紫雲殿にて八大童子像法楽法会

国宝 八大童子にも会える!



烏俱婆識童子像

恵喜童子像

清淨比丘童子像

阿耨達童子像



恵光童子像

指徳童子像

矜羯羅童子像

制多伽童子像



重文 孔雀明王像

【拝観料】

	一般	団体
一般	600円	540円
高校・大学生	350円	200円
小・中学生	250円	120円

※団体は20名以上

※障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です

【開館時間】※入館は各閉館時間の30分前まで

4月1日まで 8:30～17:00

4月2日から5月21日まで 8:30～20:00

5月22日から 8:30～17:30

高野山霊宝館

KOYASAN REIHOHAN MUSEUM

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山306

TEL.0736-56-2029 <http://www.reihokan.or.jp/>

【交通アクセス】

◇電車+バス

南海電鉄なんば駅から極楽橋駅まで特急約1時間20分、急行約1時間40分。極楽橋からはケーブルカーで高野山へ。高野山駅から南海バス奥之院前行きにて「千手院橋」下車、徒歩10分。もしくは大門行きにて「霊宝館前」下車すぐ。

期間中は混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。



特別公開中は開館時間延長 夜8:00まで